

# 防火材料・防耐火構造 認定一覧 (3)

## ■ 耐火構造 (建築基準法第2条七、施行令第107条) - 鋼板に係る構造 -

部位	番号等	仕様
外壁 (1時間)	平12建告 第1399号	抜粋 ・間柱及び下地が木材又は鉄材 ①両側に、強化せつこうボードを2枚以上張ったものでその厚さの合計が42mm以上 ②両側に、強化せつこうボードを2枚以上張ったものでその厚さの合計が36mm以上の上に厚さが8mm以上の繊維混入ケイ酸カルシウム板かつ屋外側はそれの上に金属板、軽量気泡コンクリートパネル若しくは窯業系サイディングを張ったもの又はモルタル若しくはしっくいを塗ったもの ・告示の構造仕様の上に、不燃材使用による仕上げの場合 → 例) 繊維混入ケイ酸カルシウム板6mm以上積層35mm以上の上に金属外装材仕上げ
	個別 大臣認定	例示 ・FP060NE-9223 (全国木質セメント板工業会) : 金属折板 (0.35mm)、せつこうボード (15mm)、木毛セメント板 (25mm) 張り/軽量鉄骨下地外壁 ・FP060NE-0184 (旭化成建材株) : 樹脂塗装鋼板 (0.35mm)・フェノールフォーム板 (20mm)・木質系セメント板 (25mm) 表張/軽量鉄骨下地外壁 ・FP060NE-0189 (編エアーランドエーマテリアル) : 樹脂塗装鋼板 (角波に限る)・バルブ混入けい酸カルシウム板 (12mm)・強化せつこうボード (21mm)・バルブ混入けい酸カルシウム板 (12mm) 表張/軽量鉄骨下地外壁
屋根 (30分)	個別 大臣認定	折板 ・認定一覧 参照 葺材 ・FP030RF-1763~1766,1771~1774 (ニチハ株) : めっき鋼板・硬質木片セメント板 (18mm) 表張/軽量鉄骨下地屋根 ・FP030RF-9037 (竹村工業株) : 高圧木毛セメント板 (15mm)・金属板葺屋根

\*: 屋根については、屋根葺き材を問わない仕様や木下地でも可能な仕様の追加規程あり。(平成30年告示改正)  
 ・下地を木材又は鉄材で通り、その内側の部分又は直下の天井に防火被覆(強化せつこうボードを2枚以上張ったもので、その厚さの合計が二十センチメートル以上のものに限る。)が設けられたもの。(防火被覆の取合い等の部分の裏面に当て木等を設け、内部への炎の侵入を有効に防止できる構造とすること)

## ● 月星商事株 (株) サカタ製作所 取得認定

### ■ 耐火構造 屋根耐火 30分 - シングル葺き折板 -

商品名	番号等	名称・主な仕様	裏材材/商品名	めっき鋼板/商品名	認定管理事業者
MS 角馳折板II型 MS 丸馳折板II型	FP030RF - 0386-1	無機質断熱材裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.5 ~ t 4.5 x 39 ~ 45 吊子 : t 1.2 x 130 以上 母屋間隔 : 3,500 以下	ガラス繊維シート /密度100kg/m <sup>2</sup> 以上 ・スーパーフェルトンII、III ・フネルーフG2	①溶融亜鉛めっき鋼板 / JIS G 3302 ②塗装溶融亜鉛めっき鋼板 / JIS G 3312 ・月星カラー ③溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金 めっき鋼板 / JIS G 3321 ・ガルバリウム鋼板 ④塗装溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金 めっき鋼板 / JIS G 3322 ・GL カラー / セリオス プライム ・SGL カラー / セリオス プライム ・月星 GL カラーつや消し / タフクール ・月星 GL カラー TF ⑤溶融アルミニウムめっき鋼板 / JIS G 3314 ⑥塗装溶融アルミニウムめっき鋼板  (FP030RF- 0386 使用可能) ⑦溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金 めっき鋼板 / JIS G 3323 ・ZAM	月星商事株
MS 角馳折板 550	FP030RF - 0514-1	無機質断熱材裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.8 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.5 ~ t 4.5 x 40 ~ 45 吊子 : t 1.2 x 130 以上 母屋間隔 : 4,000 以下	(MS角馳600はスーパーフェルトンIIのみ)		
MS 角馳折板 600	FP030RF - 0608	無機質断熱材裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.5 ~ t 4.5 x 35 ~ 45 吊子 : t 1.0 x 130 以上 中間吊子 : t 2.3 x 90 以上 母屋間隔 : 3,000 以下	厚さ:5mm,6mm,8mm,10mm		
MS 丸馳折板 650 MS 丸馳折板III型	FP030RF - 0510-1	無機質断熱材裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.5 ~ t 4.5 x 35 ~ 45 吊子 : t 1.2 x 130 以上 中間吊子 : t 1.6 x 57 以上 母屋間隔 : 2,500 以下			

### ■ 耐火構造 屋根耐火 30分 - 二重葺き折板 -

MS 馳折板II型 ダブルバック工法 (角馳・丸馳)	FP030RF - 0631	グラスウール断熱材充てん / 両面めっき鋼板製折板屋根 *当認定は現在使用できません。 (グラスウール断熱材 外皮 ポリエチレン系フィルム 10μm が入手可能な場合、使用可)	無し	①溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金 めっき鋼板 / JIS G 3321 ・ガルバリウム鋼板 ②塗装溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金 めっき鋼板 / JIS G 3322 ・GL カラー / セリオス プライム ・SGL カラー / セリオス プライム ・月星 GL カラーつや消し / タフクール ・月星 GL カラー TF ③溶融アルミニウムめっき鋼板 / JIS G 3314 ④塗装溶融アルミニウムめっき鋼板	月星商事株
MS 馳折板 550 ダブルバック工法 (角馳)	FP030RF -1850-1 (1)~(4) ※ 組合せ 4種類	グラスウール断熱材充てん / (※) めっき鋼板製折板屋根 板厚 : 上葺材 t 0.8 ~ t 1.2 下葺材 t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 x 39 ~ 45 吊子 : t 1.0 ~ t 1.5 x 130 ~ 200 断熱金具 : ダン吉H(スライド含) (スライド・音鳴り低減仕様含) 断熱材 : グラスウール断熱材 JIS A 9521 又は JIS A 6301 厚さ 100 mm x 1 又は 50 mm x 2 密度 10 ~ 20 kg / m <sup>2</sup> 外皮 ポリエチレン系フィルム 20μm 以下 有又は無 母屋間隔 : 4,000 以下	①無し ②無機質系 ガラス繊維シート 厚さ : 10 mm 以下 密度 : 100 kg / m <sup>2</sup> 以上 ・スーパーフェルトンII ③合成樹脂系 無機質高充填 フォームプラスチック 厚さ : 10 mm 以下 ・ハイエチレンスーパー ・フネンエース		
MS 角馳折板II型 MS 丸馳折板II型	FP030RF -1548-3 (1)~(4) ※ 組合せ 4種類	人工鉱物繊維断熱材充てん / (※) めっき鋼板製折板屋根 板厚 : 上葺材 t 0.6 ~ t 1.2 下葺材 t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.5 ~ t 4.5 吊子 : t 1.0 ~ t 1.6 x 130 ~ 300 断熱金具 : ダン吉 HQ (スライド・音鳴り低減仕様含) ダン吉 W (スライド含) 断熱材 : グラスウール JIS A 9521 密度 10 kg / m <sup>2</sup> 以上 又は、ロックウール 密度 40 kg / m <sup>2</sup> 以上 の組合せで 厚さ 100 mm x 1 又は 50 mm x 2 外皮 ポリエチレン系フィルム 20μm 以下 有又は無 母屋間隔 : 5,000 以下	①無し ②無機質断熱材 ガラス繊維シート 厚さ : 10 mm 以下 ・スーパーフェルトンIII ・フネルーフ G2 ・NS フネンGF ③無機質高充填 フォームプラスチック 厚さ : 9 mm 以下 ・ハイエチレンスーパー ・フネンエース ④難燃化 ポリエチレンフォーム 厚さ : 9 mm 以下 ・ハイエチレン SR ・フォームエース SR	基材 ・溶融亜鉛めっき鋼板 ・SGL (ガルバリウム等) ・SGM (ZAM 等) ・フェライト系ステンレス ・SA (アルスター等) 化粧 ・ポリエステル系、シリコン系、フッ素系、ウレタン系 有機質量 : 両面 90g / m <sup>2</sup> 以下 ・塩化ビニル系 有機質量 : 両面 352g / m <sup>2</sup> 以下  ・ガルバリウム鋼板 ・GL カラー / セリオス プライム ・SGL カラー / セリオス プライム ・月星 GL カラーつや消し / タフクール ・月星 GL カラー TF ・ZAM	株サカタ製作所

\*: 枝番(1)~(4)の場合: 裏張材の有無(無し又は有り)と上張材・下張材の組合せで、4種類。

かんこう折板

馳折板

重ね折板

各種加工施工要領

よこぶき

たてぶき

改修用

各種屋根

外装材

建築素材・資材

参考納め図

技術資料